

## 第 11 回郡山市上下水道事業経営審議会 議事内容

日 時	令和 3 年 10 月 29 日 (金) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 20 分
場 所	郡山市上下水道局 3 階 特別会議室 (オンライン併用)
出席者	<p>【委員：8名】                      中野和典会長、小林裕子副会長、伊藤江梨委員、齋藤勉委員、満田仁一委員                      (オンライン)                      安部洋子委員、太田善雄委員、平川真理子委員、                      ※欠席者：伊藤清正委員、大波久夫委員、竹谷金浩委員、玉野井晃委員、松葉俊哉委員</p> <p>【事務局：16名】                      野崎上下水道事業管理者 外</p>

<b>1 開会</b>	
事務局	第 11 回郡山市上下水道事業経営審議会を開会する。
<b>2 会長あいさつ</b>	
会 長	第 11 回の審議会ということで、今回は市長への答申の具体的な内容について審議していただく。市長への答申前の最後の審議会となるので、有意義な答申になるよう皆様の意見に期待する。
<b>3 審議</b>	
事務局	欠席した委員は 5 名。郡山市上下水道事業経営審議会条例第 5 条第 2 項により、出席者が過半数であるため、本日の会議は成立していることを報告する。議事は会長が議長となり進めていただく。
<b>①「答申(案)について」</b>	
議 長	事務局から説明をお願いしたい。
事務局	【答申(案)について】説明
議 長	委員から意見等あればお願いしたい。
委 員	文章でいくつか気になる点がある。 ①下水道の経営について「健全」とされている。下水道の経費回収率が 98% で推移すると予測されているが、これを「健全」としてよいのか。 ②水道の資産維持率について「3%にこだわらず」としてよいのか。 ③水道の経営について、「今後 10 年程度の収支バランスが保たれる」と記載してよいのか。行政の予測は外れることが多いため、市の予測を鵜呑みには出来ない。
委 員	①下水道の経営について、何をもち「健全」とするかは感じ方によるところもある。経営が「不安定」とは思わないので、「安定」などの言葉に修正してもよいと思う。 ②水道の資産維持費は 3% でなければならず、0.94% ではないかというのを審議会で判断するのは難しいところもあるが、「念頭に置く」など 3% を意識する言葉は入れた方がよい。
委 員	償還年限の部分だが、当時最長借りられる 30 年 (5 年据え置き・25 年償還) で借りられているのか。答申は正しい表記にしたい。
委 員	お客様サービスの向上について、デジタル化に慣れていない人に安心を与える意味で「誰一人取り残さないの理念に基づき、デジタル化に慣れていない方に配慮しながら」

	と記載していただきたい。
議 長	答申の内容については委員の意見を反映した形で、会長、副会長、事務局で調整させていただく。
<b>② 「その他」</b>	
議 長	何かあればお願いしたい。
事務局	市長への答申の日時については、今後、会長及び副会長と調整して決定したいと考えている。
<b>4 その他</b>	
事務局	<b>【簡易水道事業について】</b> 説明
<b>5 閉会</b>	
事務局	以上をもって、第 11 回郡山市上下水道事業経営審議会を閉会する。